

JUNKU トークセッション

2017年5月6日(土)19:00~

作家書店トークイベント

「命の意味 命のしるし」

上橋 菜穂子 齊藤 慶輔

(作家)

(獣医師)

ジュンク堂書店池袋本店の作家書店第24代店長には、『精霊の守り人』『獣の奏者』『鹿の王』などで知られる作家・上橋菜穂子先生をお迎えしました。トークイベント第5弾のゲストは、『獣の奏者 外伝 刹那』所収の短編を、獣医学的に監修した「野生動物のお医者さん」齊藤慶輔先生です。

多文化社会の中で、はざまに立たされた人々の「それでも自分はこう生きてみたい」という選択を、願いをこめて書きつづけてきた作家・上橋菜穂子先生。「野のものは、野へ帰してやりたい」と野生動物たちの声なき声に耳をすませて、共生の道を探しつづけてきた獣医師・齊藤慶輔先生。人と人、人と自然との関係を見つめてきたふたりが、命のありかたさえ変容していきかねない社会の中で考えることは――。

トークイベント後に、参加者を対象としたサイン会を開催致します。当日お買い上げの書籍に限り、講師お1人につき1冊までとさせていただきます。尚、日付、為書きは省略させていただきます。

【講師紹介】

・上橋菜穂子 (ウエハシナホコ)：1962年東京都生まれ。川村学園女子大学特任教授。オーストラリアの先住民アボリジニを研究。1989年に『精霊の木』で作家デビュー。『精霊の守り人』（野間児童文芸新人賞、産経児童出版文化賞）を始めとする「守り人」シリーズ、『狐笛のかなた』（野間児童文芸賞）、「獣の奏者」シリーズほか著書、受賞多数。2009年に英語版『精霊の守り人』で米国パチェルダー賞を受賞。2014年に国際アンデルセン賞作家賞を受賞。近著に、『鹿の王上・下』（本屋大賞）がある。

上橋菜穂子公式サイト『木漏れ陽のもとで』<http://uehashi.com/>

・齊藤慶輔 (サイトウケイスケ)：1965年、埼玉県生まれ。獣医師。世界野生動物獣医師協会理事、日本野生動物医学会幹事、環境省希少野生動植物保存推進員。1994年より環境省釧路湿原野生生物保護センターで野生動物専門の獣医師として活動を開始。2005年に同センターを拠点とする猛禽類医学研究所を設立、その代表を務める。絶滅の危機に瀕した猛禽類の保護活動の一環として、傷病鳥の治療と野生復帰に努めるのに加え、保全医学の立場から調査研究を行う。近年、傷病・死亡原因を徹底的に究明し、その予防のための生息環境の改善を「環境治療」と命名し、活動の主軸としている。

☆会場…4階喫茶コーナーにて。入場料1,000円(ドリンク付き)。定員40名。

☆受付…事前のご予約が必要です。1階サービスコーナーもしくは電話にてご予約承ります。

☆トークセッション当日の開場は、開演時間の30分前からとなっております。

ジュンク堂書店 池袋本店

TEL: 03-5956-6111 FAX: 03-5956-6100